

悠遊

誇り

60号
2015.3
YEG
松山商工会議所青年部広報誌

歴史から学び 未来を築く

～平成二十六年 松山商工会議所青年部 スローガン～

一年を振り返って

26年度は我が地域にとってお祝いの年でありました。道後温泉本館改築 120 周年、瀬戸内海が国立公園と指定されて 80 周年、更には四国 88 カ所霊場開創 1200 年、そして松山 YEG 創立 25 周年（四半世紀）。この節目となる歴史的な年に 2 年目の会長を拝命し一心不乱に日々を過ごすことが出来ました。

「歴史から学び未来を築く」を念頭に創立 25 周年記念事業の大成功、また 200 名体制への実現と 100 名以上の総会例会への出席、そして松山まつりを含めた地域の活性化と新しい文化の創造を 3 本の柱とし誇りを持って活動を起こして参りました。

松山まつりの堀之内事業である「まつこいパーク」は 49 回目にして初めての台風直撃により中止。違う意味で歴史に残ったかもしれません。

松山まつりプロジェクト委員会はそんなハプニングでも明るく最後まで実行委員会の手伝い、協力をして頂きました。

例会研修委員会は青年 3 団体合流での繁盛塾や忘年会、卒業式と精度の高い内容や遊び心で素晴らしい表現を創出。諸会議の意義が伝わりました。

総務広報委員会はあらゆる事業に参加しての広報活動や YEG 全体を取り仕切る会務を責任もってやり遂げて頂き更に年 3 回の総会は完璧だったと思います。

組織強化委員会は YEG の縦と横の連携に力を入れて頂きました。メインである会員 200 名への達成は約束通り 10 月に実現しその結果、10 月度総会も見事に 114 名の出席と華々しい結果を出して頂きました。

交流渉外委員会は年間スケジュールのあらゆる事業において企画、立案また参加人数の確保など大変な任務を全うして頂きました。中でも四国 Y ランドリーグ plus では過去にない規模の大会と経済効果は見事なものであります。

未来創造企画委員会は愛媛大学との連携事業において「想いを形」に、そして最後には受講した学生の心を打ち抜いたのです。今後、産学のコミュニティは永遠に継続していく事でしょう。

こうして、会員全員が一丸となった今年度の YEG 活動は私の財産となり全ての面において成長させて頂いたことに対し皆さんに感謝を申し上げる気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

平成 26 年度会長 浮田宏行

→ 総務・広報委員会

初めての総務と広報が一緒になった委員会でしたが中村委員長がまとめ役となり安永、重見2人の両副委員長がそれぞれ2つの総務と広報を分業担当しスムーズに委員会の責務を果たせたと思います。素晴らしい委員会メンバーに支えられて出来た1年でした。副会長としては会長のサポートというよりも他の副会長や専務に助けられてたかも？皆様、1年間ありがとうございました。



副会長
福岡 正人

→ 組織強化委員会

今年度、浮田会長から「松山 YEG200 名への実現」という所信のもと4月時点では会員数170名でしたので30人も増やすのか…。と正直困惑しましたが竹本委員長をはじめ委員会のメンバーそして松山 YEG メンバーのおかげで達成する事が出来て本当に感謝です。次年度は是非愛媛 No.1を目指してほしいです。



副会長
阿部 和彦

→ 未来創造・企画委員会

新設委員会として発足後、今年で2年目となりましたが、0から1を創るということにチャレンジした結果が萩野委員長のもと、ようやく形になったのではないかと思います。次年度も未来企画委員会として事業継承されることになりましたが、未来の郷土を築くため、創意と工夫、勇気と情熱を傾ける姿勢を貫いていきたいと思っております！



副会長
森松 直木

→ 交流・渉外委員会

交流・渉外委員会の皆様、1年間お疲れ様でした。数多くの委員会事業を運営していただきましたが、これが今後のYEG活動に対し良き経験となりまた御自身の事業に対しても参考になればと思います。また、事業に御参加頂いたYEGメンバーの皆様にも厚く御礼申し上げます。



副会長
大野 哲也

→ 例会・研修委員会

正副委員長、幹事や委員会メンバーに支えて頂きながら、1年間の活動を通して、松山 YEG にとって意味ある活動となり、参加した一人ひとりが、間違いなく成長した年になりました。例会事業、繁盛塾、忘年会、各研修事業、卒業式も全部大成功！例会・研修委員会のみみなありがとうございました。



副会長
岡部 純二

→ 松山まつりプロジェクト委員会

毎月数回集まり委員会を開催し準備をすすめてきましたが、残念ながら記録的な大型台風直撃という残念な当日をむかえました。無念の一言ですが、実施出来なかったからこそ見えてくる良い経験もさせていただきました。次年度は松山まつりも50周年という大きな節目ですので、今回の教訓をいかにしより良い祭りとなるよう次年度につなごう。皆さんご協力ありがとうございました。



副会長
弘瀬 昌章

→ 専務理事



25年、26年度2年間専務理事を務めさせて頂きました。25年度は勢いで過ぎ去りましたが、26年度は計画性と事前予定がしっかり確認出来比較的行動できた1年になったと思います。中でも会員全員で取り組んだ、会員200名体制会員数を目標200名にて10月度の臨時会員総会に挑む！この目標を見事203名と言う会員数で達成し開催された臨時会員総会は組織力の強化に繋がったと思います。

26年、1年を通じて感じたことは若手の役員者の成長、動きが素早く、熱心、そして何より行動的だと感じました。新しいリーダーがここから生まれて行く、そんな素晴らしい松山 YEG になって来ると確信した1年でした。



専務理事
日野 健治

→ 松山 YEG 創立 25 周年実行委員会

松山 YEG25 周年の実行委員会という四半世紀に一度の大きな事業に携わらせて頂きましたので、今回は僕自身の YEG を少し振り返らせて頂きました。2007年、第26回県大会（松山）で実行委員会へ出向させて頂いた当時、只々必死だったあの頃は先輩方から聞いても意味が分からなかった事が、今少しずつ理解できる様になってくると、当時は鮮明に思い出しあの時間が今の自分にとってどれ程大切な時間だったのかと沢山の事に気がきます。そして松山まつりい組、えひめ松山全国大会、まつこい事業など、その時は本当に辛かった事、迷ったり間違えたり、そして心の底から笑えた「笑心」その一つ一つが25年間の歴史の一時を担う事だったのだなと思うと、今の僕にとってそれはとても大きな誇りとなりました。未来、25周年を共に迎える今この瞬間の仲間と、またいつか「誇り」だと胸を張って言えるよう、次の一步を一緒に歩んで行きたいと改めて思います。



委員長
永田 穰

→ 総務・広報委員会

初めての委員長職を請けさせて頂きました。

あっと言う間の1年でした今回は総務と広報の両方の業務が一緒になった委員会でした、総務では規約・内規のより良い内分の変更等をさせて頂きました、総務としての責任感を持ち規律ある委員会活動を心掛けました。

広報作業は青年部の皆の活動をホームページ・フェイスブック・遊悠等で伝えて来ました。

役員は会議や行事に出席する事が多かったですが大変勉強になりました。

この経験を生かし青年部のメンバーや自社の従業員に伝えて行く事が大切だと思います。

新年度も松山商工会議所青年部に入会したいと言われるように活動して行きたいと思います。

1年間、委員会の皆様ありがとうございました。



委員長
中村 直司

→ 組織強化委員会

26年度の組織強化委員会は、浮田会長の掲げる3本柱の一つである『松山YEG200名体制の実現』という目標のもと、会員増強活動に力を入れて活動を行いました。

委員会メンバーはもちろんのこと、多くのメンバーから紹介をしていただき、10月総会の時点で204名体制とすることが出来ました。

委員会のスタート時点では、正直言ってかなり難しい目標だと思っていましたが、メンバーが力を合わせれば、その力はとてつもなく大きな力となる事を実感させられました。

初めての委員長で委員会メンバーには迷惑ばかり掛けてしまいましたが、私にとって26年度組織強化委員会は最高の委員会となりました。

委員会メンバーの皆さん本当にありがとうございました！



委員長
竹本 大祐

→ 未来創造・企画委員会

平成26年度を振り返って、『この委員会のメンバーでよかった』と、最初に言いたいです。まずは、平成25年度森松副会長からの継続事業、愛媛大学での松山YEG特別講座に関われたことです。90分×15回という特別講座の中で、松山YEGのメンバーが講師となり今までの体験などを学生たちに真剣に伝えました。各講師が一生懸命おこなった講義の結果、講義をおこなうことに学生たちの変化を感じ取ることができました。特別講座終了後には学生たちから感謝の手紙を受け取り、メンバー全員で達成感を味わうことができました。

また、講義を終えた今も交流とれるようにし、このつながりを続けていきたいと思えます。

最後は、なんと言っても先日の忘年会でしょう。委員会メンバーが年末の忙しい中、必死で練習した歌と踊りは最高でした。途中経過最下位からの大逆転優勝は、委員会メンバー全員で喜びをわかち合うことができたと思えます。この感動は一生忘れません。

みなさん、1年間委員長として支えていただきありがとうございました。



委員長
萩野 貴史

→ 交流・渉外委員会

平成26年度松山YEG交流・渉外委員会は、5月に親会報告会、交流事業(ボウリング大会)、マスターズ総会、7月県大会(大洲)、9月四国ブロック大会(四万十)、家族交流事業(坊ちゃん劇場)、11月Yランドリーグプラス、12月青年3団体スポーツ交流事業、2月第34回全国大会京都大会と数多くの行事をおこなって参りました。

私自身、初の委員長という事もあり、たくさんの方に、ご迷惑をお掛けしてしまう場面も多々あったかと思いますが、委員会メンバー、また会員の皆さまにご指導、ご協力頂きながら1年間走りきる事が出来ました。

またこの経験を、今後のYEG活動にしっかり活かして、27年度以降も一歩ずつ成長出来るよう一生懸命頑張って参ります。1年間本当にありがとうございました。



委員長
松本 幸司

→ 例会・研修委員会

例会事業、繁盛塾、忘年会、卒業式、新入会員研修会、役員研修会 多いなあ…。
会員の会員による会員の為になるような事業を、そして YEG に入会してよかったと思えるような、明るく楽しく学べる事業を企画・運営することを理念に、今年1年頑張りました。
会員が講師による例会では、相続や法律について学び、忘年会では、会員同士で考え、汗をかき、笑って、喜べる事業を企画しました。その結果、涙も生まれる忘年会になりました。
委員会メンバーに恵まれ、支えられ、なんとか1年やり遂げることができました。
例会・研修委員会の委員長をしたことを誇りに思い、YEG 25年の軌跡に、そしてたくさんのご協力いただいた皆様に感謝いたします。例会・研修委員会のみんなありがとうございます！
そして…白石先輩!ご卒業おめでとうございます。



委員長
戸田 恵介

→ 松山まつりプロジェクト委員会

「第49回松山まつり堀之内会場は台風のため、中止となりました」
この一言に尽きます。当日まで、全委員会にご協力頂き、計画しておりましたが、すべて中止となり、非常に残念な思いをしました。
また、企画を進めるにあたって、不手際な部分が多々あったのではないかと反省しているとともに、ご協力いただいた全委員会の皆様と松山まつりプロジェクト委員会メンバーに感謝しています。
今年度、初めて委員長を担当させていただきました。
初歩的なことですが、委員会の進め方や役員会での承認を得るまでの流れなど、を学んだ年となりました。今後は、一委員として、所属委員会執行部をサポートしていきたいと思えます。



委員長
山口 達広

平成 26 年度卒業生紹介 ご卒業おめでとうございます

平成 11 年に入会し、あっという間に卒業を迎えました。
数多くの出会いと様々な経験をさせていただいた事に感謝いたします。
15 年間お世話になりました、そしてありがとうございました。



大野 哲也

皆様のご期待であった会長にはなりませんでしたがほんの少しは YEG 貢献できたのではないかと考えております。
40 歳からの 9 年間、わがままで身勝手な私をささえていただき大変ありがとうございました (^ ^) /。



白石 裕英

14 年間の在籍の中、3 年間の会長経験で多くを勉強させていただきました。
県大会と全国大会を開催するにあたり、日本 YEG への出向や実行委員会での議論、開催時期問題など大変な時期もありましたが、すべて懐かしい思い出です。



竹下 明伸

入会后、わずか 2 年間で卒業という事になりました。在籍中に人脈という大きな財産を築く事ができました。
又、松山 YEG としての“誇り”も強く感じ松山経済発展への使命感も生まれました。
卒業後もより努力貢献を心掛けてまいります。



中田 善博

YEG 入会時、温かい言葉をかけて下さった先輩方は皆卒業され、私も今年見送られる立場となりました。あっという間の 15 年でしたが YEG での活動は思い出深いものとなりました。
後を継ぐ皆さんは、松山 YEG 25 年の誇りを胸にますます発展されますようお祈り申し上げます。
メンバーの皆さん永年にわたりありがとうございます。



乃万光生

ご卒業される皆様
本当におめでとう
ございます。



頼もしい先輩として
これからも、私たちが
温かく見守ってください。

平成26年度新入会員紹介 ご入会おめでとうございます

4月入会者



岡田 良太
(株)テレビ愛媛



佐々木 貴浩
Hプロジェクト(株)



若宮 良太
第一印刷(株)



宮谷 圭一
(有)キーホール



盛重 泰輔
(株)松山建築社

5月入会者



乙津 健太郎
(株)朋栄社



岡田 圭太
ウグラ



牧野 修一
宇和島鯛めし
和食Dining 横



石原 充洋
(株)損害保険
ジャパン

6月入会者



白石 圭
(株)ジセッション



栗田 篤幸
(有)くりた自動車



遠山 尚人
(有)愛媛託送



秀野 幸広
(有)伊予鉄会館



土岐 静二
(株)ときテント



岡崎 充隆
椿法律事務所



佐川 辰典
星企画(株)

7月入会者



岡田 ちはる
愛媛総合警備
保障(株)



関 宏孝
セキ(株)



松野 重弘
(有)クオラ



水田 大介
club es

8月入会者



濱田 康佑
(株)ライフベース



三原 温子
(株)ファミリーケア



林 淳
(株)デンカ シンキ



澤田 大介
(株)エスケイハウス

9月入会者



安岡 卓司
(株)えひめリビング
新聞社



高橋 泰征
(株)ウィルビー

10月入会者



木田 啓一
スポーツバー Base



越智 慎吾
(株)レンタルショップ



渡部 和人
(有)明和パーツ



鮎田 好久
(株)時の名所
(ふなや)



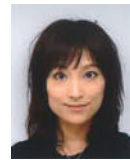
福山 寛二
(株)F2P



石崎 智也
(有)博多屋



久保 祥正
東京第一ホテル



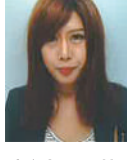
徳永 安紀
(有)花乃真央



久保田 大介
(株)クボタ
建機リース



片山 雄紀
(株)片山雄紀
税理士事務所



橋本 若菜
協和運送(有)



藤田 貴之
(株)朋栄コン
サルディング



丸山 武
(有)マル

11月入会者



岩田 守智
(株)IWATA



中山 大紀
(有)三紀



河野 光雄
河野技研

12月入会者



向井 佐耶香
i企画

1月入会者



石井 克幸
(株)丸越
松山営業所

2月入会者



浦田 伸朗
(株)U-TEC



松本 朱里
(株)ドリーマー



阿部 一大
(株)阿部総合
鑑定所



遠矢 怜香
佐川印刷(株)



久坂 亮
映光自販(株)

入会希望
お問合せ

松山商工会議所 地域振興部 〒790-0067 松山市大手町 2-5-7
TEL.089-941-4111 FAX.089-947-3126
URL: <http://matsuyama-yeg.com>

※入会資格：松山商工会議所会員事務所の経営者
またはその後継者、並びに代表者から推薦のあった
従業員、満年齢20歳以上49歳までの方。
※年会費：42,000円(青年部会費)
・松山商工会議所に会費が別途かかります。

平成二十六年年度年間スケジュール

04 April



24日
通常会員総会
4月度例会



05 May



8日
会員大会
名刺交換会



16日
マスターズ
総会



22日
会員交流事業
ボーリング
大会



06 June



25日
6月度例会



28日
マスターズ
納涼会



07 July



5日
第32回
愛媛県大会
大洲大会



08 August



8日~10日
松山まつり



27日
8月度例会



09 September



6日
第31回四国
ブロック大会
中村大会



18日
新入会員
研修会



21日
家族交流事業
坊っちゃん劇場



10 October



14日
就職意識
革命講演会



22日
臨時総会
10月度例会
繁盛塾



11 November



1日
四国Yランド
リーグ
プラス



11日
YEGの日
歴代会長
懇談会



11月~12月
就職意識
革命講座
全15回



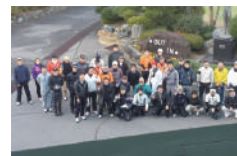
12 December



17日
臨時総会
12月度例会
大忘年会



22日
松山青年
3団体
交流事業



01 January



23日
マスターズ
新年会



27日
平成27年度
役員予定者
研修会



28日
松山
商工会議所
女性会新年会



02 February



20日~22日
第34回
全国大会
京都大会



23日
新入会員
研修会



28日
松山YEG
創立25周年
記念事業



03 March



25日
3月度例会
卒業式

平成26年度を以って5名の方々をご卒業されました。YEGでの華々しいご活躍、今後も語り継がれるであろう伝説、そして仲間との絆や思い出は、一生の宝物です。長年に亘り青年部にご尽力下さいまして、ありがとうございました。

